

令和4年（2022年）3月定例議会本会議（3月24日）

総務常任委員長報告（議案）

ただいま議題となっております議案のうち、総務常任委員会に付託されました議案第30号、第32号から第34号まで及び第56号の以上5件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、3月4日、11日及び15日の3日間会議を開き、所管部局ごとに案の説明を聴取して、質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第32号 職員定数条例中改正については、市長部局の職員定数増減の理由で示された業務量の増加内容、執行体制の見直しなどにより削減した職員定数分を会計年度任用職員で採用する可能性についてであります。

議案第33号 職員の育児休業等に関する条例中改正については、育児休業等の取得要件緩和実施の経緯及び見直しとなった理由、同緩和により対象となる会計年度任用職員数についてであります。

次いで、討論はなく、採決の結果、議案第30号、第33号及び第56号の以上3件は全会一致で、議案第32号及び第34号の以上2件は賛成多数で、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。